

いいよ♡

移住のススメ 愛媛県伊予市



愛媛県

伊予市

かおりなつまち

伊予市は2005年に、平地から中山間地へ広がる旧伊予市、のどかな山あいの旧中山町、美しい海と豊かな里山に囲まれた旧双海町が合併して誕生しました。

各エリアはそれぞれの特徴と気質を持ち、町、山、海と様々な環境での暮らしを楽しむことができます。



わたしたちのテーマは「共に暮らせるなかまを求めて」。
伊予市は企業や民間の地域団体が移住のサポートをしています。
移住の相談も、地域の案内も、移住後に共に暮らす地元の皆さん。
だからこそ出来る暮らしのサポートがあります。
暮らしの疑問や不安に应运てくれる仲間がいます。
どんな環境で暮らすのかだけではなく、どんな人たちと共に暮らすのか。人と人をつないで楽しく暮らしていきたいと思っています。

※ 伊予市は花かつおの生産日本一です。

いよ 伊予 エリア



田舎過ぎず、都会過ぎず
暮らしやすさ太鼓判！

＼地域の方々との繋がりを大切にしてくれる人に来てほしい！／



私たちがサポートします！

伊予市第3セクター
株式会社まちづくり郡中

郡中まち元気推進協議会

郡中まち暮らしを
はじめませんか

「郡中まち元気推進協議会」は、魅力あふれる郡中を一人でも多くの方に伝え、実際ここに来て良さを実感してもらう。そこから移住につながることを目標に、移住促進の活動をしています。

私たちの活動を支えているのは「郡中を愛する気持ち」です。今後もふるさと郡中を愛する

方々の力を借りながら、活動を続けていきます。

ぐんちゅう

郡中地区 ってこんなところ！

いきなり田舎暮らしに飛び込むのは不安。そんな人に向けて、伊予市郡中では、都会と田舎の中間点である「**まち暮らし**」という新しいスタイルを提案しています。

- 海・山・里の幸に恵まれた新鮮な食材と自然環境の豊かなまち。
- 商店などがたくさん営業している、お買い物に便利なまち。
- 市役所や銀行、郵便局などがまちなかに立地し、病院も多く、**医療・福祉が充実**したまち。
- JRと私鉄の**駅が合わせて3つあり、松山空港まで車で20分、高速インターまで車で8分**、県内でいちばん交通の便利なまち。



株式会社まちづくり郡中 <http://www.machidukuri-gunchu.jp/>

郡中あるある ① 花かつおの生産工場が多く、まちなかにかつおぶしの香りが漂っている。



谷上山展望台よりのぞむ郡中地区

● 移住者の声・地域への思い

2017年、郡中開町200年祭を迎えた7月、私は京都市より移住しました。”地方暮らしへの憧れ” ”地方の歴史や文化への興味” 等々の想いが募る中各地の移住フェアに参加し、「郡中」と巡り会いました。体験ツアーで現地を見て、町の素朴さと歴史の深さ、暮らし易さが心に残り第一候補に。ところが関西で「郡中」の存在を探しても、本にも載っていない、誰も知らないという現実と直面。その「もどかしさ」が心を突き動かしてこの地へ移住しました。

豊富な資源が原石として眠っている「郡中」。この町で暮らしたいと移住してこられた方々と、町づくりを話し合い、地域住民を主役に、「住んでよし」「立ち寄ってよし」「聞こえよし」の町をこれからも民力で造る。これこそが郡中の未来像だと確信しています。



吉田さん
2017年7月 京都より移住

● 年間イベントカレンダー ●	
3月	郡中ひな祭り
3月	郡中味の体験ツアー (ひな巡りツアー 日帰り)
3月下旬	女性の祭典 「五色姫復活祭」
6月土曜	土曜夜市
7月下旬	伊予彩まつり 住吉まつり
9月	郡中味の体験ツアー (いも炊きツアー 日帰り)
11月	郡中移住体験ツアー (1泊2日)
11月	郡中いっぷく亭まつり

②地元の高校生が作る「名物」伊予農クッキー。その販売と聞くと、とりあえず行列に並んでしまう。



子育て世代・地域活性化を担う仲間に来てほしい／



私たちがサポートします！

住民自治されだに

一緒に新しい風を吹かせる
仲間になりませんか

少子高齢化と人口減少の著しい地域で「ふるさとを守りたい」という熱い思いから住民全戸が加入する「住民自治されだに」が生まれ、地域が1つの家族となりました。移住者と住民をつなぐ存在、というより全住民の代表としての

立場で移住受け入れのサポートをしています。

されだに 佐礼谷地区 ってこんなところ！

佐礼谷は「住民が主役となる地域づくり」を行う**住民自治組織**があるという、とても珍しい地区です。どんな地域にしたいか、どんな地域を残したいか、住民がまちづくりを計画し実践しています。**地域のつながりはとても濃いもの**があります。

また、**松山空港から1時間かからない**立地にもかかわらず、景観汚染の少ない古き良き日本の風景が残り、中世の城跡や山吹御前を筆頭に多くの伝説の残る風光明媚な地域です。

中心地には**小学校・診療所・ガソリンスタンド・JA・小規模スーパー**があり、震災や災害といった万が一に備え、講習会も実施して地域内からの死者を出さない取り組みも行っています。**佐礼谷小学校校舎内に佐礼谷学童クラブ**があり、月額3,000円で18時まで安心＆安全に託児を行っています。



のどかな山あいの佐礼谷地区

● 真の人間らしい生き方が みつかる！

田舎には都会にないものがいっぱいあります。あくせくした生活から離れ、人間の良さ、人情の深さ、人の愛とも触れ合うことが出来る田舎で、今一度人生を見直してみてもはいかがでしょうか。

私たちの地域は、小学校と地域が一体となり、子どもたちも地域活動に積極的に参加し、体験し、一人一人が主役となり生き生きと暮らしています。私たちは、こんな佐礼谷が大好きです。

”佐礼谷が好きや!!”を合言葉にこれから一緒に佐礼谷を盛り上げていける仲間を待ってます！

● 年間イベントカレンダー ●

- 6月上旬 ほたる祭り
- 6月下旬 町内バレーボール大会
- 7月下旬 なかやま夏まつり
- 8月21日 佐礼谷納涼のタベ
- 9月23日 なかやま栗まつり
- 9月下旬 運動会
- 10月 中山町ソフトボール大会
- 10月中旬 秋祭り
- 11月中旬 されだにきてみん祭
- 12月初旬 佐礼谷入口の花壇整備
- 12月中旬 小学校親子活動
- 2月初旬 ふるさと祭り
- 3月下旬 峠のひな祭り
- 3月上旬 黄色い丘の菜の花まつり

佐礼谷小学校 <https://saredani-e.esnet.ed.jp/html/>

黄色い丘Facebook <https://www.facebook.com/saredaniyellowhill/>

↑ みんなが楽しく集まれる場所を目指し、昔みかん畑だった耕作放棄地を再開拓中！

住民自治されだに <http://www.saredani.net/> **(ブログ)** <http://www.saredani.net/blog/>

双海 エリア



海と山が背中合わせ
しずむ夕日が立ちどまる町

地域の文化やコミュニティを大切にしてくれる人に来てほしい



私たちがサポートします!



お子さまに「ふるさと」
足りてますか?

愛するふるさと双海町をより暮らしやすい町へ!をモットーに学びと実践に取り組む地域団体です。多種多様な方が集まり、地域と移住者のクッションとして間をつなぐことをいちばんの支援としています。暮らし目線のサポートならお任せください!

ふたみ

双海地区 ってこんなところ!

瀬戸内の西のはすれ、穏やかな伊予灘を眼前に背後には豊かな里山が広がる双海エリア。その中でも最も少子化が進む翠地区には、**県下最古の現役木造校舎をもつ翠小学校**があります。また、**日本一海に近い駅と言われたJR下灘駅、海遊びができる道の駅**など、フォトジェニックなスポットに囲まれた風光明媚な農漁村には、海辺気質なのか愉快で大らかな方がたくさん! 訪れる方々を明るく迎えてくれます。

ただの小規模校じゃないんです!

旧双海町は人口3,900人ほどの小さな地区ですが、少人数の個性的な小学校が3つもあります。なかでも翠小学校は伊予市の市街地からの校区外通学制度もあり、近隣市街の子、地元の子、大都市から移住してくる子など、多様な子どもたちが集い、また地域に開かれた学校は、地域密着でのびのび育ちながらも、お互いの様々な価値観も認め合える学校生活。

是非一度この子育て環境をご自身の目でご覧ください。



県下最古の現役木造校舎をもつ翠小学校

地域の仲間として受け入れたい



移住の受け入れとは、若い家族が来てくれて嬉しいというだけではダメなんです。それなりの覚悟を持って飛び込んできたファミリーが幸せな生活を送れる環境を整える責任があると思う。それは移住してくる方に合わせるのではなく、私たちが古くから馴染んでいる田舎ならではの「互助」の輪をひろげ、共に同じ地域に住む人間として助け合って生きていく「覚悟」を持って受け入れるということ。

10年、20年後に「ここに住んで良かった」と心から感じてほしい。

そんな暮らしとなるように私たちは共に歩んでいきたいです。

※ ということを心に秘めながら、普段はそんなマジメなことを言わずにこの笑顔でフランクに付き合ってください☆

年間イベントカレンダー

- 4月中旬 春の例祭
- 5月中旬 ソフトボール大会
- 6月初旬 ほたる祭り
- 6月中旬 ソフトバレーボール大会
- 7月中旬 ふたみの夏祭り(花火)
- 8月初旬 トライアスロン大会
- 9月初旬 夕焼けプラットホームコンサート
- 9月初旬 しもなだ鯉まつり
- 9月下旬 市民体育祭
- 10月23日 地方祭(学校休み)
- 11月上旬 公民館まつり(文化祭)
- 12月23日 空からサンタがやってくる
- 1月上旬 初春水仙まつり
- 2月初旬 豆まきイベント
- 3月初旬 しおかぜウォークなのはな大会

※毎月最後の土曜日は軽トラ市

翠小学校 <https://iyo-midori-e.esnet.ed.jp/html/>

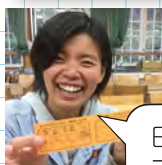
まちづくり学校 双海人-ふたみんちゅFacebook <https://www.facebook.com/Futaminchu/>



独特の鍋焼きうどんは
ランチに欠かせない!



玉子でとじない甘辛の
割り下が絶品のカツ丼☆

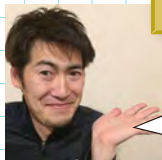


日本一インスタ映える景色と
コーヒーでホッとひととき

まさかあの高級魚が?!
激ウマお手軽 鰯カツバーガー!
はち



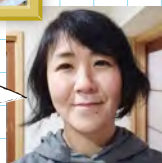
移住者が選ぶ!
**いよしの
おいしいの**



移住した方が始めた
「ぱんや107」のパンは
食べたしたら止まらない!



トマトジュースが練り込まれた
トマトうどんはさっぱりして
絶妙な美味しさ♪



どこのお店かは現地で探してね!

移住ステップガイド ～移住までの流れ～

①なぜ移住?をよく考える

- ・移住の目的は?
- ・移住先に求めることは?
- ・いつまでに移住したいか
- ・家族と共有できているか
- ・資金面の問題はないか

移住で失敗をしないために、しっかり
考え検討することはとても大切です。

②いよいよ「いよりん」に相談

- ・仕事のこと ・住居のこと
- ・子育て ・自然環境
- ・生活コスト ・医療福祉
- その他なんでも、私たちも
一緒に考えます。

ご相談はこちらから。

移住 いよりん

④住居と仕事を決めましょう

- ・移住に向けて多くのことを
決めていきます。
- ・この作業は本当に大変です。
- ・私たちもできる限り手伝います
ので頑張りましょう!

準備が整ったらいよいよ引っ越し、
すぐに新生活がスタートします。

③候補地の決定と現地見学

- ・候補地が決まったら現地の
地域団体をご紹介します。
- ・必ず当地にお越しいただき、
住環境や周辺の状況を納得
いくまで確認してください。

ぜひ地元の方と会話をしてください。
移住後の暮らしがイメージできます。

移住後もしっかりサポート!

移住は引っ越し完了がゴール
ではありません。そこがようや
くスタート地点。「いよりん」で
は移住後も皆さまをしっかり
サポートし続けます。

移住者交流会を定期的開催中。
つながりをつくって暮らしを豊かに!

HAPPY!!





愛媛県伊予市移住サポートセンター「いよりん」

<http://iyorin.jp/>

伊予市では地域のまちづくり団体と受け入れ地区の
住民が皆さまのハッピーな移住をお手伝いします

----- 「こんな暮らしがしたい」を実現しませんか -----

新しい場所で、新しい暮らしを始めてみようという人生の大きな決断を目の前にされている皆さま。

そんな皆さまのさまざまな不安や悩みをともに考え、受け入れる地域も、移り住む皆さまも、ともにハッピーな新生活が迎えられるようサポートするために「いよりん」は生まれました。

----- 民間による移住相談ワンストップサービス -----

愛媛県伊予市では数年前より、地域住民が主体となって移住の受け入れを行ってきました。これを行政である伊予市が全面的にバックアップするかたちで、民間による移住受け入れのワンストップサービスとして皆さまのお手伝いをします。

わたしたちのテーマは「共に暮らせるなかまを求めて」。皆さまとの出会いを楽しみにしています。

〒799-3114 愛媛県伊予市灘町 123 まちの縁側『ミュゼ灘屋』内
JR 伊予市駅・伊予鉄郡中港駅より徒歩 3 分

MAIL iju@iyorin.jp

TEL 050-5238-3606 (移住相談専用ダイヤル)

移住 いよりん

